

令和3年 熱海土砂災害への中部地整の対応 (7/8 8:00 現在)

<主な活動状況>

■TEC-FORCE (括弧は現在の班数)

- 総括班(1): 現地調査班への情報支援、各班ロジ調整
- ドローン調査班(1): 源頭部、中流部、新規崩壊危険箇所の調査(ドローン)
- 砂防調査班(2): 源頭部、中流部の調査(ドローン)
- 道路調査班(2): 被災状況調査
- 港湾調査班(1): 海上調査(ドローン)
- 応急対策班(建設機械)(1): 照明車の稼働
- 応急対策班(情報通信)(1): Car-SATによる現地調査及び映像配信
- リエゾン班(2): 静岡県庁、熱海市役所で情報連絡

<中部地整の対応状況>

1. 中部地方整備局の体制

中部地方整備局 7月3日 14:00 非常体制(風水害)

2. TEC-FORCEの派遣状況 合計35名(7月8日8時時点)

TEC班名(派遣所属)	隊員数(人)
総括班(本局)	4
ドローン調査班(本局、豊橋)	4
砂防調査班(多治見、越美、富士砂防)	8
港湾調査班(本局、名古屋技調、四日市港)	3
道路調査班(本局)	6
応急対策班(建設機械)(木曾下流、新丸)	2
応急対策班(情報通信)(本局、名国)	2
リエゾン(本局)	6
合計	35

7月7日(水)の活動状況

・総括班

各班との調整(ドローン撮影、照明車配備、砂防調査関係等)、取材対応(テレビ東京テック密着取材)

・ドローン調査班

ドローンによる源頭部の調査、取材対応(テレビ東京、テレビ朝日)、調査結果の取りまとめ

・砂防調査班

多治見+越美班: 監視カメラ設置状況確認(中流部右岸、源頭部)、静岡県の地盤伸縮計、簡易雨量計の確認(源頭部)、調査結果の取りまとめ

富士砂防班: 総務省東海総合通信局、NTTドコモ東海支社を現地案内、調査結果の取りまとめ

・建設機械班

投光器設置調整のため現地調査

- ・ **情報通信班**

 - Car-SAT で熱海土木事務所へ移動、投光器設置（中流部右岸、R135）

- ・ **道路調査班**

 - 熱海土木事務所へ移動、調査内容の打合せ

- ・ **港湾調査班**

 - ドローンによる被災状況及び海面の浮遊物調査、災害廃棄物の仮置状況の確認

7月8日（木）の活動予定

- ・ **総括班**

 - 各班との調整（ドローン撮影、照明車配備、砂防調査関係等）、赤羽国土交通大臣の視察対応

- ・ **ドローン調査班**

 - 調査結果の取りまとめ

- ・ **砂防調査班**

 - 多治見+越美班：調査結果の取りまとめ

 - 富士砂防班：調査結果の取りまとめ

- ・ **道路調査班**

 - 道路調査班①：土砂流出範囲より南側の道路調査

 - 道路調査班②：土砂流出範囲より北側の道路調査

- ・ **応急対策班（建設機械）**

 - 投光器設置調整のため現地再調査（中流部左岸）

- ・ **応急対策班（情報通信）**

 - 長期化に備えた監視カメラ4台の電源状況調査

- ・ **港湾調査班**

 - ドローンによる被災状況及び海面の浮遊物調査、災害廃棄物の仮置状況の確認

以上